

冷たい雨に撃て、約束の銃弾を（2009）

VENGEANCE
復仇

メディア 映画
ジャンル アクション 犯罪 サスペンス
製作国 フランス／香港
色彩 Color
時間 108分
初公開日 2010/05/15
公開情報 ファントムフィルム
映倫 R15+

【キャッチコピー】
記憶を失くした男に
復讐の意味はあるのか――

【解説】
香港の鬼才ジョニー・トー監督が、フランスの国民的歌手でもある「列車に乗った男」のジョニー・アリディを主演に迎えて贈る香港・フランス合作のノワール・アクション。娘家族を殺されたフランス人男性が、異国の地で3人の殺し屋を雇い、過酷な復讐に乗り出す姿を、激しいガン・アクションと次第に芽生えていく男たちの友情とともにスタイリッシュに描き出していく。共演に「サガン ー悲しみよ こんにちはー」のシルヴィー・テストューと「エグザイル／絆」のアンソニー・ウォン、ラム・カートン、ラム・シュー、サイモン・ヤム。
初老のフランス人男性、コステロの愛娘アイリーンは、中国人男性と結婚し、マカオの高級住宅地に暮らしていた。ある日、その家は何者かに襲われ、夫と2人の子どもが惨殺され、アイリーンも重態に陥る。パリから駆けつけたコステロは、娘から犯人の特徴を聞き出すと、必ず復讐すると娘に誓う。しかし異国で右も左も分からないコステロ。そんな時、偶然にもホテルで3人組の殺し屋と出会い、彼らに復讐の助っ人を依頼することに。依頼を引き受けたクワイたち3人組は、鋭い分析と独自の人脈で着実に実行犯を絞り込んでいく。そんな中、コステロは3人にある秘密を打ち明ける。かつて頭に受けた銃弾がもとで記憶障害に苦しんでおり、この復讐さえもいつ忘れてしまうか恐れているというのだった。それでも約束は約束と、実行犯を追いつめ、依頼主の正体へと迫っていくクワイたちだったが…。

【クレジット】

監督	ジョニー・トー	Johnny To	
製作	ミシェル・ペタン	Michele Petin	
	ロラン・ペタン	Laurent Petin	
脚本	ワイ・カーファイ	Wai Ka-Fai	
撮影	チェン・シウキョン		
	トー・フンモ	To Hung-Mo	
編集	デヴィッド・M・リチャードソン	David M. Richardson	
音楽	ロー・ターヨウ	Lo Ta Yau	
	バリー・チュン	Barry Chung	
出演	ジョニー・アリディ	Johnny Hallyday	フランシス・コステロ
	シルヴィー・テストュー	Sylvie Testud	アイリーン・トンプソン
	アンソニー・ウォン	Anthony Wong	クワイ
	ラム・カートン	Lam Ka-Tung	チュウ

ラム・シュー

サイモン・ヤム

チョン・シウファイ

マギー・シュー

フェリックス・ウォン

ミシェル・イエ

ン・ティンイップ

フォン・ツーファン

Lam Suet

Simon Yam

Cheng Siu-Fai

Maggie Siu

Felix Wong

Michelle Ye

Ng Ting-Yip

Fung Tsui Fan

フェイロク

ジョージ・ファン